

職員による自己評価

A環境面

- ・教材等の備品について整理や追加が必要。
- ・安全面について、気になる部分がある。

B児童への支援内容

- ・子どもたちが楽しんで活動をしている。
- ・個々に活動内容を検討している。
- ・子どもや保護者の意見の受け止めについて、充分とは言えない。

C関係機関との連携

- ・必要に応じて関係機関と連携を取っている。
- ・自立支援協議会へ積極的に参加している。

D保護者への説明責任・信頼関係

- ・お知らせ等の情報発信は十分とは言えない。
- ・保護者と会う機会が持てていない。

E非常対応

- ・防災対策について具体的な検討が必要。
- ・消防士や消防団の方と訓練を行ったことは有意義だった。

保護者による評価

A環境面

- ・活動スペースや職員配置については概ね満足。

- ・安全配慮はされている。

- ・教具、教材の充足には「どちらともいえない」が多くなっている。

B児童への支援内容

- ・特性理解や活動内容、ニーズや課題が客観的に分析された計画になっているか、意向をしっかり受け止めているかについては、概ね良い評価。

- ・子どもが通所を楽しみにしていて、職員の対応に満足。

C事業所からの情報発信

- ・保護者への説明については満足。
- ・活動内容の発信、苦情窓口や対応方法の周知は「どちらともいえない」の割合が若干高い。

D非常対応

- ・緊急時等の対応については、以前よりも「出来ている」と答えた割合が上がっている。

事業所内での分析

【共通点】

- ・教具、教材等の備品については整理し、追加等が必要である。
- ・子どもたちが楽しんでいる。

【相違点】

- ・情報発信について、保護者は良い評価をしているが、スタッフ間では十分とは言えないと感じている。
- ・非常時の対策については、保護者は良い評価だが、スタッフはもっと検討が必要だと感じている。
- ・意向の受け止めについて、スタッフはもっと行っていくことが必要と感じている。

